

# MTB 審査員からの英訳アドバイス

(よりよい英訳を目指すために)

木村智子

02/14/2018

# 今回取り上げた誤訳例

- 作品の歴史背景の理解不足により生じた誤訳
- 作品の舞台設定の理解不足により生じた誤訳
- 原文にはないニュアンスを英訳に含めた事によって生じた誤訳

# 「伊勢参りとは？」

## (ハチ参る)

- 伊勢参りとは、三重県伊勢市にある「伊勢神宮」を参拝することを言う。
- 江戸時代、庶民は観光目的の旅行が許されていなかったため、**信仰心にもとづく寺社への参拝を表向きの理由**として旅行を楽しんでいた。

## 「表向きの理由」

- *People would use pilgrimages to shrines and temples as pretense to ...*
- "pretense" の意味は「偽りの行為」や「言い訳」であるため、上記の英訳だと  
「庶民は神仏を信じていなかったが、  
旅行するためだけに信じているふりをしていた」  
という意味になってしまう。

# 作品の歴史的背景の理解は必須である

- 当時の庶民は神仏を信じていなかった訳ではない。
- 伊勢参りや江戸時代の旅行事情の調査・理解が不十分だったため、誤訳してしまったのではないか？

# 「洋菓子」は「ヨーロッパ菓子」なのか？ (であいもん)



- ***"I prefer European sweets."***
- 「私、ヨーロッパ菓子が好きなの」

「洋菓子」は「ヨーロッパ菓子」だけではない

- **"European sweets"** は確かに洋菓子であるが、洋菓子は日本や他のアジアの国、北米やそれ以外の地域等にもあるので、**「ヨーロッパ菓子」**と地域を限定してしまったのは誤りである。

# 「洋菓子」から連想するお菓子は何か？



- ***"I'm more a cakes and pastries kinda person."***
- 「私、ケーキやパイの方が好きなの」

# 原文のニュアンスを正しく伝える意識

- 「洋菓子」から連想される菓子はケーキ、パイ、クッキー等があるので

*"I'm more a cakes and pastries kinda person."*

「私は（和菓子より）ケーキやパイの方が好きなの。」という英訳は**読者が理解できる意識である。**

# 原作の英語セリフの「英訳」 (ニューヨーク・ニューヨーク)

Oh, sorry mom.  
ああ 母さん ごめんよ

It will be impossible...all through my life.  
そいつは 一生無理 かもしれないな



# 「一生無理かもしれないな」 (1)

- *That's never **going to happen**, not in this lifetime.*
- "**happen**" の意味は 「(偶然に) 起こる」 であるが、カインは「結婚してもいいと思える女性が現れるのを待っている」のではない。  
彼はゲイであるため、女性と付き合う気も結婚する気もないのである。

## 「一生無理かもしれないな」 (2)

- *That's never going to happen, **not in this lifetime.***
- 「一生」を "**in this lifetime**" と英訳すると  
「来世では ("in the next lifetime") 母親の期待に  
答えられるかもしれない」という風にも解釈できる。  
**これは元のセリフに含まれていないニュアンスである。**

## 受賞者の英訳

It will be impossible...all through my life.  
そいつは 一生 無理 かも しれないな

- *Oh mom, I'm sorry.*
- *I don't think I'll ever be able to do that.*

- "I" を用いることにより、

「自分が女性と結婚することは絶対にないとわかっている  
ので、母さんの期待に答えられなくてごめん。」

と原文に一番沿った訳になっている。

# マンガ翻訳者が目指すべき英訳

- 英語版を読んだ英語ネイティブの読者が、  
原作を読んだ日本語ネイティブの読者と  
**同様の読書体験を出来るように**  
作品を英訳すること。